

こちらの世界、あちらの世界

(稲葉耶季・矢作直樹)

見えない世界のどんな存在とつながるかが重要

(191)

稲葉

沖縄でユタ(民間の霊媒師)と呼ばれる人たちは、本当に見えない世界が見える人たちですよ。でも、つながる力が強いからといって、特別視する必要もないです。「自分より見える人」というだけですからね。

稲葉

そうそう、一つ大事なのは、その人がどんな存在とつながっているかということ。見えない世界には、波動の違う世界が無数にあるので、どんなところとつながるかは重要です。

矢作

そうですね。そうです。たとえば、いわゆる見える人のところに「サイフをなくしたんですけど」と相談に行つて、「こういう家が見えます。こういうテーブルの上はそのサイフが見えます」と教えてもらったとしますよね。聞いた人は「あ、

あそこだな」とわかり、無事にサイフを取り戻せる。

そうすると、それだけで数万円要求されることがあります。

矢作

それではサイフを取り戻しても意味がないかもしれませんね。

稲葉

サイフのありかは、もちろん見えない世界から誰かが教えているわけです。その人の力で見えるわけではな

いですね。向こうの世界では境界がなくて俯瞰できるから、すぐわかって教えるでしょ。それを自分の手柄にして高額なお礼を取ると。

稲葉

いやいや、教えた存在自身が「何万円取れ」というらしいですよ。耳元でささやくというかね。だから取る。霊能力を商売にしているような人は、そういう存在とつながっていることが多い気がします。

——つながっていたら高次元というわけではないですね。

稲葉

そう、そんなところとつながってもうけている人がいるんです。お金のことばかり思っている人は、お金のことばかり思っている存在につながるから、当然、波動はそんなに高くありません。自分の意識状態で、どこにつながるかが決まるんです。

矢作

多分、それも素直に感じていたらわかるでしょう。どんな存在とつながっている人か。

稲葉

重要なのは、波動の高い世界につながることで。自分がどれくらい本当に人の幸せを考え、思いやり深い人間であるかで、つながる世界が変わります。愛にあふれた聖人のような人は、キリストやブツダが存在するような世界につながるから、そっちの情報が来る。それに従っていけば、本当に人類の幸せや平和につながる発想になっていくわけです。というのが私の考えですけど、どうでしょうか？

矢作

本当にそのとおりだと思います。

稲葉

見えない世界との共振だけでなく、誰かが好きとか、どうも苦手なんていうのも共振ですよ。その人のオー

ラや発している波動と自分の波動が合うと、いっしょに振動するからとても気持ちがいい。そういう人といると気持ちがいいから、「ああ、よかったな、いい時間を過ごしたな」となりますよね。周波数が大きく違う人といると、「いやだな、早く逃げよう」となります。仕事やつきあいで逃げられない場合もあるでしょうけど。

稲葉

もちろんそうですが、できるならば、相手を傷つけないように工夫して、さけたほうがいいんです。それがお互いのためですよ。「考えないで感じる」とか「自分の心の声に耳を傾ける」という習慣がないと、こういう波動の問題を軽視してしまいましたが、とても大切なことです。

矢作

それもまた、五感を使う訓練になるかもしれませんね。

鉋物、道具、機械……すべてのものに意識がある

稲葉

本質を感じるという意味では、人だけでなく物も同じです。たとえば、植物が意識体であるということは、比較的、理解されやすいですね。しかし、それを理解できる人でも、コップとかパソコンとかになると、「意識を持たないもの」と決めつけがちです。

矢作

確かに。

差別しているわけですよ。鉋物や石や岩は、硬くて意識なんかないと。まして人工物、機械や工業製品に

は意識なんてあるわけがないと書いていますけど、あるんですよ。

矢作

ありますね。

稲葉

根本的にすべての存在が意識を持っています。それは量子論でいえば当然の帰結。でも、それをいまの人は感じなくなっちゃった。

矢作

はい。それが問題です。

稲葉

それを知って対応すると、こちらの扱い方でまったく性能が違ってきます。パソコンの調子が悪いとき、ちよつとなでたり、軽くなったり、「疲れさせて悪かったね」という念を送ったりすると、調子がよくなるものです。そういう経験は、実は多くの人がしているはず。「ああ、不思議！」なんていいいますけど、ぜんぜん不思議じゃない。こちらの意識にこちらが応えて、ちゃんと動くようになろうと思ってるんです。そういうことをいうと、「科学的じゃない」といわれま

矢作

すよね。

稲葉

私はそういう現象こそが科学的だと思えますけどね。すべてのものは、根源的な物質の集合体、条件づけられて集合している意識体でしょ。こちらの意識に相應るのは当然ですよ。すべてが意識を持っているということは、ここで強調しておきたいですね。

矢作

すべては悉有仏性(しつうぶつしょう)(あらゆるものに仏になる可能性がある)ですね。

稲葉

そうですね。その組成は私たちと変わらない。人間は意識体として高等な存在だと思ってるかもしれないけど

ど、石もメガネも機械も同じ。それが万物、宇宙が一体という本当の意味ですよ。でも、そういうことをいう人すら差別するのが現代の風潮ですね。

矢作

たとえば、私の友人はアルミ製品を作る会社を経営していますが、グローバル化の中で、見た目がそっくりで価格の安い外国製品にかなわないといえます。しかし、その商品を持つと、明らかに違う。見た目がそっくりでも、精魂込めて作られたものを持つと、その作りの念が伝わってきます。いい加減な作り方をしているものとはまったく違います。

稲葉

そうですね。

その商品の違いをわかる感性の人が日本にふえていくように、ささやかにでも働きかけていくのが自分たちのお役目だと思って、「だから、がんばろうね」と話しています。

稲葉

「使う人がどのくらい喜ぶだろうか、喜んでほしい」という想念の入っているものはいはずです。そういう振動をしているから、もちろん違うでしょう。ここに気がつけば、日本はずいぶん変わるのではないでしょうが。

「医」の間に大切な衣食住を少し意識するだけでも違う。

矢作

お話ししたとおり、私は野菜中心の食生活を送っている

ますが、無農薬の野菜はなかなか入手しにくい。しょうがないので、どうしているかというと、野菜を洗っているときに「農薬さんご苦労さまでした。もうはすれてくださいと念じています。

稲葉

私も似たようなことですが、外食などで農薬が入っているとと思われるときには、その食べ物に手かざしをします。すると、パッと光が入って、それで大丈夫になります。

O・リングテスト(手の指で輪を作り、診断者がそれを横に引いて、はずれるかどうかで健康状態や物質の体への作用を調べる診断法)をやると、O・リングがはずれなくなります。

矢作

浄化ですね。

稲葉

そうですね。スープなら、上に1秒くらい手をかざすだけでいいものになります。

矢作

矢作先生も同じようなことされていますね。農薬があるからダメとはいわず、浄化して食べるという。それとても天の恵みですからね。よくなっているように思うんですよ。